

第2回検討委員会結果

1. 日 時：平成28年10月27日（木） 18：55～20：30

2. 場 所：箱根中学校 会議室

3. 出席者：検討委員及び事務局、基本設計業者 計20名

4. 議 題：

① 箱根中学校長寿命化改良工事基本設計について

5. 検討概要：基本設計が提案した3つの案について説明して委員に意見を求めた。

	質 疑	回 答
【全案共通項目】		
1	地域開放時の運用について、詳細を確認したい。	原則として土日や夜間など学校がやっていない時に地域が使う。学校なので生徒が優先。開放も将来を見据えてである。
2	教室の広さを拡大することはできるのか？	壁が耐震上重要な耐力壁のため、拡大はできない。
3	図書室の配置は2階でいいのか？	1階にあれば使いやすくなるが、湿気が多く、本に影響が出ることも懸念。
4	保健室とカウンセリング室を隣接させてはどうか？	現保健室は耐力壁に囲まれているため、配置を変更する必要がある。
5	教室は木目調の壁にしてはどうか？	内装は木質化して行く予定。
6	管理棟は実際に使われる先生の意見を重視してはどうか？	教員とよく話し合い、検討していきたい。
7	生徒の更衣室は閉塞的にしないようお願いしたい。	配慮する。
8	男子トイレの個室化は必要か？	一長一短ある。既存施設ではスペース的に入らない。
9	生徒が減る中、今の規模の教室が必要かとの話しであったが、エレベータやオープンスペースを新設する計画だが財政を考えお金を掛けなくても良いのでは？	当面は現クラス数を維持すると考えている。今は学校と社会教育は別々であるが、将来的に特別教室棟は複合化可能な計画とする。統合が完了し町内唯一の中学校で当面統合はないと考えている。

【①・②案共通項目】		
1	現在エレベータはあまり使われていないようで、維持費も高く、本当に必要なのか？既存のエレベータをB棟へ移設してはどうか？	現状だとエレベータでB棟3階へは行けない状況。既存エレベータはバリアフリー設備だが、給食の運搬にも利用しており、移設するには多大な費用を要し、A棟から3階に渡り廊下を設置するにも費用がかかる。
【①案】		
1	カウンセリング室の配置・照明を工夫するようお願いしたい。	配慮する。
【②案】		
特になし		
【③案】		
1	ピロティ部分を増築しているが、現在は未使用の場所なのか？	部活動で雨天時やグラウンドに霜が降りた時に利用している。
2	仮設校舎を建てるとのことだが、工事の規模はどの程度なのか？また、安全面での評価はどうか？	3階部分を解体するので大規模な工事になる。構造躯体を壊すので大きな音も出る。安全面については、①・②案と比較すると若干劣ります。
3	3階撤去工事の期間は？またその間の生徒への影響は？	工期は2～3ヶ月くらいかかる。音の出る工事は夏休み中に実施する。解体を伴うのでリスクはあるがランニングコストのメリットはある。